

無償修理規定

1.正常な使用状態で保証期間内に製品が故障した場合には、本書に従い無償修理させていただきます。ご依頼時に保証書(梱包箱に印字。再発行しませんので、大切に保管してください)の提示・提出をお願いいたします。なお、受付窓口の種類は(1)お買い上げのお店(2)本書に記載のカスタマーサポートの2種類です。

2.保証期間内の故障でも次の場合には有料となります。

(1)本書のご提示がない場合(2)本書にお買い上げ日および販売店の記載がない場合または本書の記載を書き換えた場合(3)保証期間中に発生した故障について、保証期間終了後に修理依頼された場合。(4)使用上の誤り(取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書きに従った正常な使用をしなかった場合を含む)による故障・損傷(5)他の機器から受けた障害または不当な修理、改造修理、改造による故障。損傷(6)お買い上げ後の移設、輸送、落下などによる故障・損傷(7)火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧などによる故障・損傷(8)競技や業務用など一般家庭用以外での使用による故障・損傷(9)消耗・摩耗した部品の交換、汚損した部分の交換。(10)使用または経年劣化による外観の傷、汚れ、変色した部分の修理、クリーニング、交換。

3.故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

4.修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理・処分させていただきます。

5.本書に基づく無償修理(製品交換を含む)後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されません。

6.修理用部品が手配できない場合は修理をお断りする場合があります。

7.予告なく保証、修理対応を終了することがあります。

8.故障によりお買い上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。

9.本書は日本国内でのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)

※本書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間後の修理については弊社カスタマーサポートまでご連絡ください。

LIQUIDWIND

EVAPORATIVE COOLING SYSTEM

保冷ボトルキット(電動)取扱説明書

ご使用前に必ずご確認ください

- 使用する前に必ずお読みいただき、内容を理解したうえで正しくお使いください。
- この取扱説明書はいつでも取り出して読めるように大切に保管してください。
- 本製品を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡してください。
- この取扱説明書については、将来予告なく変更することがあります。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、弊社では一切の責任を負いません。

免責事項

- 火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧などによる故障・損傷、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- これらの製品はモーターサイクル専用に設計されたもので、他のスポーツやアクティビティ、工業用でのご利用は保障できません。
- 使用中または使用后、お肌等に異常が生じた場合、使用を中止し医師にご相談ください。
- この取扱説明書の一部または全部を無断で複写することは、個人利用を除き禁止されています。また無断転載は固くお断りします。

当製品に関するお問い合わせは下記カスタマーサポートまで

お問合せ先: カスタマーサポート(平日10時00分~17時00分)

ホームページ: www.rs-taichi.com



0120-22-3403



taichi@rs-taichi.co.jp

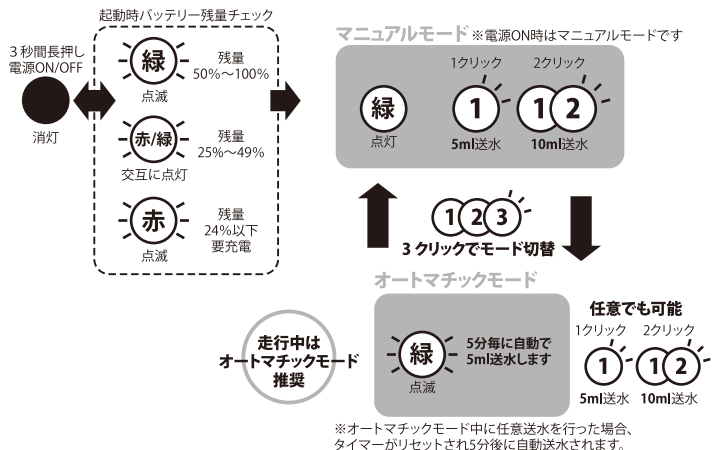
WEBからのお問い合わせ



発売元:株式会社アールエスタイチ 〒577-0063 大阪府東大阪市川俣1-1-41ルクスビル7F

本体の操作

本体はマニュアルとオートマッチクの2つのモードで動作します。
走行時にはオートマッチクモードを使用します。5分毎に5ml自動送水することができます。
マニュアルモードはスイッチをクリックしたときに任意のタイミングで送水することができます。



※クリック(スイッチ操作)は1秒以内で行います。
※バッテリー残量が0%になるとスイッチが消灯し電源がOFFになります。

使用方法

走行前にアンダーシャツが十分に濡れるまで液が出始めてから3~5回程度スイッチをクリックします。
オートマッチクモードを選択すればスイッチを操作しなくても5分毎に自動的に5ml送水されます。

運転中に本製品を操作しないでください。操作する場合は安全な場所に停車し周囲の安全を確認した上で行ってください。本製品の道路上での使用については道路交通法に従ってください。

アンダーシャツを十分に吸水させることが重要です。吸水が不十分だと走行風によりクーリングウォーター(冷却水)が拡散される前に気化してしまうため十分な効果が得られません。

クーリングウォーター(冷却水)を冷蔵庫などで冷やしてから使用すると、より高い爽快感を得られます。

お手入れ方法

- ・製品本体が汚れた場合は水で濡らしてから強く絞ったウエスで汚れを拭き取ってください。
- ・樹脂部分に洗剤、溶剤などを使用しないでください。
- ・クーリングウォーター(冷却水)のアルコール成分によりボトル、ポンプ、チューブは洗浄する必要があります。
- ・雑菌が入るのを防ぐためボトル、ポンプ、チューブは洗わずにそのままご使用ください。
- ・もし洗浄した場合はよく乾燥させてからご使用ください。
- ・送水クールベストはチューブを取り外してから、手洗いで洗濯してください。
- ・チューブは襟の前後二か所ではめ込み固定されています。
- ・チューブガイドを持ち上げることで簡単にチューブを外すことができます。

使用上の注意

- ・製品の性質上送水クールベストの下に着用した衣類は常に水分を含み濡れた状態になります。
- ・衣類が濡れた状態で椅子などにもたれますと、汚れやシミになる場合がありますのでご注意ください。
- ・温度の低い屋内、日陰、夜間などはクーリング効果が強すぎる場合がありますのでご注意ください。
- ・湿度時など本体を外す場合はクーリングウォーター(冷却水)の温度が上がらない場所に保管してください。

よくある質問

Q. 専用ベストを購入せずに使用できますか？

A. できません。専用の送水クールベストをご購入ください。

Q. 他の送水チューブ、専用アンダーシャツは使用できますか？

A. すでに販売されたものすべてに互換性があります。

Q. 肌着、下着と併用できますか？

A. できません。肌着、下着の色移りや変質、染料などによる肌トラブルの原因となる可能性があります。

Q. クーリングウォーター(冷却水)は代用可能ですか？

A. できません。パッキン不良、スプレーの故障、クーリングウォーター(冷却水)の混合、肌トラブルなど予測できない事態が発生する可能性がありますのでおやめください。

Q. 保冷ボトルは他の市販品で代用可能ですか？

A. できません。専用品である付属の保冷ボトルをご使用ください。

Q. スwitchを押してもクーリングウォーター(冷却水)が出ません。

A. バッテリー残量および送水チューブが屈曲していないか確認してください。

Q. クーリングウォーター(冷却水)を凍らせてから使用できますか？

A. できません。凍結させた場合は完全に解凍させた状態で使用してください。

Q. 送水チューブ内の残留クーリングウォーター(冷却水)が外気温の影響でぬるくなり爽快感が得られません。

A. チューブ内のクーリングウォーター(冷却水)が入れ替わるまで送水してください。

Q. クーリングウォーター(冷却水)を希釈して使用できますか？

A. できません。希釈しないでください。

Q. レインウェアと組み合わせ使用できますか？

A. できません。防水性の高いウェアでは走行風が取り込めず効果が得られません。

Q. クーリングウォーター(冷却水)を身体に直接塗布してよいですか？

A. できません。アンダーシャツを介してご使用ください。

Q. 効果を大きくしたいのでチューブに穴を追加したいのですが。

A. できません。滴下量のバランスが崩れ正しく滴下されなくなりますので加工はおやめください。

Q. 使用後に洗浄したいのですが？

A. できません。雑菌が入るのを防ぐため本体内容器は洗わずにそのままご使用ください。もし洗浄した場合は必ずよく乾燥させてからご使用ください。

Q. クーリングウォーター(冷却水)が余ってしまった。

A. 開封済みのクーリングウォーター(冷却水)はしっかり蓋をして常温保管し、保冷ボトル内のクーリングウォーター(冷却水)はできるだけお早めに使い切ってください。

Q. 充電用USBポートは防水ですか。

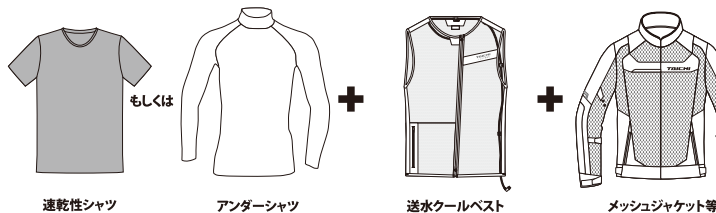
A. USBポートは防水ではありません。防水キャップをしっかりと開けてください。

Q. パーツが破損しました。

A. 弊社カスタマーサポートにご連絡ください。フリーダイヤル：0120-22-3403(平日10時00分~17時00分) メールアドレス：taichi@rs-taichi.co.jp

着用方法

効果を最大限に発揮するためにはレイヤリングが重要です。アンダーシャツ、または速乾性シャツの上に送水クールベストを着用することでより高い効果が得られます。送水クールベストに送水チューブがセットされているので着用するだけで準備が完了します。



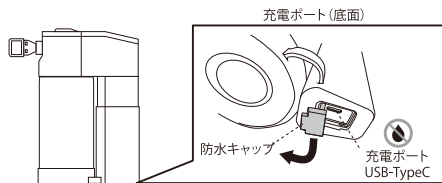
! 通気性のあるジャケットを着用してください。走行風を取り込めないと冷却効果が得られません。

! 長時間濡れたまま密着した状態になるため同時に着用した衣類は染料によるシミ、または色移りが発生することがあります。予めご了承ください。

! 同時に着用するシャツ、ジャケットは一度洗濯したものをご使用ください。使用前に目立たないところにクーリングウォーター（冷却水）を塗布して染料の色移りがないことを確認してください。

本体の充電方法

- ① 底面凸形状の防水キャップを開きます。
- ② 電源に接続された USB ケーブル Type-C を充電ポートに差し込むと充電が開始されます。充電中はスイッチが赤色点灯します。満充電の場合は緑色点灯します。
※充電用 USB ケーブルは付属しませんのでご注意ください。
- ③ 約 6 時間で満充電となりスイッチが赤から緑点灯に変わります。
※満充電で約 6L (クーリングウォーター 20 バック分) の送水が可能です。
※充電中は使用することはできません。
※満充電に到達付近ではスイッチが赤と緑交互に点灯する場合がありますが正常です。
- ④ USB ケーブルを抜くとスイッチが消灯します。防水キャップをしっかりと閉じます。

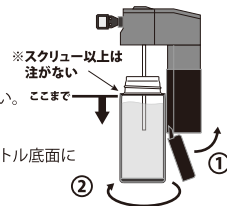


<推奨する充電環境>

入力電圧：DC 5.0V ±5% 入力電流：最大 500mA

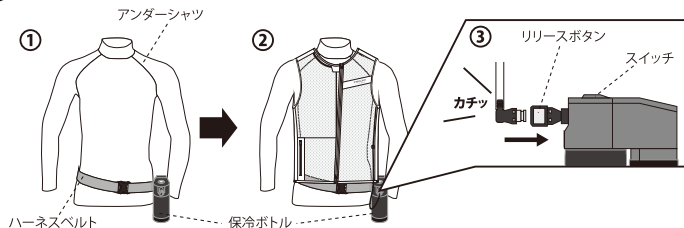
クーリングウォーター（冷却水）の補充方法

- ① ボトル底面のシリコンカバーを外します。
- ② ボトルを反時計回りに回して外したあと、クーリングウォーター（冷却水）を保冷ボトルに注ぎます。
※ボトルのスクリュー以上に注がないでください。
※ポンプの取水チューブにゴミがつかないように注意してください。ここで
- ③ 製品本体に時計回りにボトルを締めしっかり閉じます。
- ④ クーリングウォーター（冷却水）が漏れないか確認してから保冷ボトル底面にシリコンカバーを取り付けます。



本体と送水クールベストの接続

- ① アンダーシャツを着用してからハーネスベルトで左腰に保冷ボトルを固定します。スイッチが上面に、クイックカップリング（メス）が進行方向にセットします。
- ② 送水クールベストを着用します。
- ③ 送水クールベストと保冷ボトルをクイックカップリングで接続します。
※クリック音がするまで差し込みます
- ④ 送水クールベストの上にライディングジャケットを着用します。
- ⑤ 保冷ボトルの電源を ON にオートマチックモード（自動送水モード）に切替えれば準備完了です。



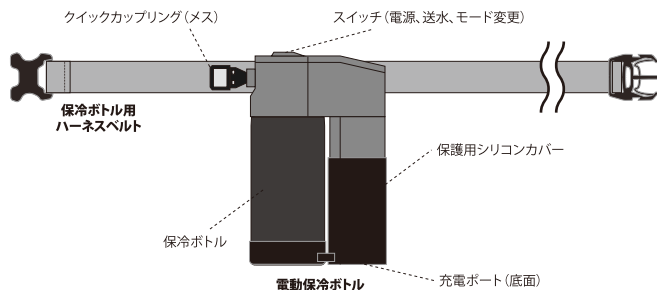
! 保冷ボトルのスイッチを押すと送水チューブが接続されていない場合でもクーリングウォーター（冷却水）が送水されます。

! 送水チューブが折れ曲がっていないか確認してください。曲がっていると送水できずポンプの安全装置が働くと送水が停止し電源が OFF になります。

特長

- ・保冷ボトルに充填した「リキッドウインド専用クーリングウォーター」（冷却水）を、ポンプにより送水チューブからアンダーシャツに浸透させ、走行風によりクーリングウォーター（冷却水）が気化、その際に発生する気化熱により衣類の表面温度を下げるすることができます。オートマチックモードに設定することで走行中でも継続して効果を得ることができます。
- ・株式会社マンダムと共同開発した「リキッドウインド専用クーリングウォーター」は気化熱と清涼成分により心地よい清涼感を得ることが出来ます。
- ・首元から上半身の前後にクーリングウォーター（冷却水）を滴下します。専用送水クールベストが送水チューブを最適な位置に固定しクーリングウォーター（冷却水）を効率よく拡散します。

各部の名称



別途購入が必要なもの



リキッドウインド専用
クーリングウォーター



充電用USBケーブル
USB Type-C

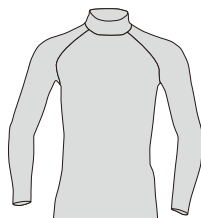


送水クールベスト



クイックカップリング(オス)

推奨品(※より効果が得られます)



クールライドアンダーシャツ

各部の説明

■ 電動保冷ボトル

- ・ボタンを押すことでクーリングウォーター（冷却水）をチューブに送り込みます。
 - ・モード選択により任意または5分間隔でクーリングウォーター（冷却水）を送り込みます。
 - ・リチウムイオン電池内蔵。充電ポート（USB typeC）より充電できます。
 - ・満充電時からクーリングウォーター（冷却水）約45バック（約13.5L）分の送水が可能。
- ※オートマチックモードで使用した場合を想定
- ・真空保冷式のステンレスボトルを採用しクーリングウォーターの温度を保ちます。
 - ・クイックカップリング(メス)組込済み。リリースボタン付きで送水チューブの着脱が容易です。

■ クイックカップリング(メス)

- ・送水チューブ側のクイックカップリング(オス)と接続します。
- ・リリースボタン付き。

■ 保護用シリコンカバー

- ・本体と車両を保護します。

■ 保冷ボトル用ハーネスベルト

- ・保冷ボトルを腰に固定します。

別途購入が必要なものについて

■ リキッドウインド専用クーリングウォーター(別売)

- ・株式会社マンダムと共同開発した冷却効果の高い専用品です。

■ 送水クールベスト(別売)

- ・クイックカップリング(オス)と送水チューブ組込み済みです。
- ・着るだけで送水チューブのセットアップが完了します。
- ・襟の前と後にクーリングウォーター（冷却水）を滴下するチューブガイドを配置。
- ・保冷ボトル側のクイックカップリング(メス)と接続します。

推奨品について※より効果が得られます

■ クールライドアンダーシャツ(別売)

- ・クーリングウォーターを効率よく拡散します。クーリング効果を最大限に引き出します。

主な仕様

外寸：長さ：127.2mm×幅：72.1mm×高さ：195.2mm

総重量約：468g(冷却水含まず)

内臓バッテリー容量 2000mAh/3.7V 充電電約 300回 ※バッテリー交換不可

充電時間：約6時間(出力電流500mA以上の充電器を使用した場合)

防水：IPX4

使用环境温度 0度～50度(充電時 0度～40度)

警告

⊘ **保管、使用中に変色、亀裂、変形、異臭などの異常がある場合は使用しない**
破損、事故、けがの原因となります。

⊘ **冷房中の部屋などの気温が低い場所では使用しない**
体調不良の原因となる可能性があります。

⊘ **踏みつけたり落下させたりして強い衝撃を与えない**
変形して、故障、漏水などの原因となります。

⊘ **引火、爆発のおそれがある場所では使用しない**
変形、破損、事故、けがの原因となります。

⊘ **冷却水により濡れた手で使用しない**
生地の色移り、変色などの原因となります。

⚠ **本製品内部の液が、皮膚や衣類に付着したときは、すぐにきれいな水で洗い流す**
皮膚に障害を起こす原因となります。

● **使用後は洗浄しない**
雑菌が入るのを防ぐため本体容器および送水チューブは洗わずにそのままで使用ください。もし洗浄した場合は必ずよく乾かしてからご使用ください。

● **長期間保管する前に乾燥させる**
長期間使用しない場合は、本体容器に残った冷却水は保管せずに使い切ってください。その後本体容器、送水チューブ内の冷却水を乾燥させ冷暗所にて保管してください。

⊘ **本体に金属や鋭利なものを差し込まない**
破損、変色、変形、漏水の原因となります。

⚠ **こども禁止**
こどもや取り扱い方法、危険を十分理解していないものに触れさせないでください。

⚠ **乳幼児の手の届かないところで使用する、保管する**
窒息、誤飲やけがの原因となります。

● **チューブは指定の取り回し方法を守る**
本書に記載の取付け方法以外の取り回しで使用すると、チューブが屈折し本来の機能を発揮できなくなる恐れがあります。また無理に送水することでポンプの破損などの原因となる恐れがあります。

● **満充電の状態では保管すること**
1ヶ月以上保管する場合は、満充電にしてから保管してください。3ヶ月に一度は充電してください。

⚠ **充電器に接続したまま長期間保管しない**
満充電になったら充電器から取り外してください。

注意

● **取り付けには取扱説明書の熟読が必要**
製品の取り付け前に取扱説明書を読み、指示に従って取付けてください。

● **冷却水の取扱説明書の熟読が必要**
冷却水の充填前に、パッケージの取扱説明書を読み、指示に従って冷却水を入れ替えてください。

● **実施**
・作業に入る前に必ず安全を確認した上で作業を行ってください。
・作業する際は、降車した状態で行ってください。
・取り付け前に、本製品の構成内容や仕様などに不備がないか、必ずお確かめください。
・取り付け後は走行前に各部異常がないか毎回点検を行ってください。
・異常を感じた場合は直ちに使用を中止しご購入の販売店またはカスタマーサポートにご相談ください。

⊘ **冷却水で車両を濡らさない**
シミ、変色、変形、故障の原因となります。

⊘ **落下しやすい場所、ほごりの多い場所に置かない**
破損すると変形、故障などの原因となります。

⚠ **使用時0～50℃、充電時0～40℃の範囲で使用する**
この範囲外での温度での使用は、変形、破損、故障の原因となります。またこの範囲外での温度での充電は、液もれ、発熱、破裂、故障の原因となります。

⊘ **無理な力をかけない**
変形して、破損、故障の原因となります。

⊘ **チューブに穴あけ加工をしない**
滴下量のバランスが崩れ正しく滴下されなくなります。

⚠ **チューブを適切に処理すること**
チューブが長すぎると、車体に干渉し転倒の可能性があります。また転倒によりチューブ、ポンプ本体が破損した場合、変形、漏水、故障の原因となります。

⚠ **本製品が車両に干渉しないか確認してから離れること**
本製品が車両に引っかかり、無理な力がかかった結果転倒し、破損、けがの原因となります。

● **使用しない場合は直射日光に当たらない風通しの良い場所で保管すること**
紫外線により樹脂部の変形、変色、破損の原因となります。

● **乗車前に製品に異常がないか点検する**
各接続部(ボトル、チューブ、クイックカップリング)の接続が緩む、または、変形、変色、亀裂があると漏水、故障の原因となります。

⊘ **本体容器ごと冷却水を凍らさない**
冷却水を凍らせると本体容器が破損します。

● **本書の着用手順を参考にする**
製品の特性上、冷却水により衣服が色移りする可能性があります。本書の“着用方法”を参考にしてください。

⚠ **チューブ内に冷却水の成分が析出した場合**
チューブ内に冷却水の成分が析出することがありますが、使用上問題ありません。

安全上のご注意

安全にご使用いただくために必ずお守りください。

誤った使い方をしたときに生ずる危害や損害の程度を説明しています。



危険

死亡や重傷*1を負うおそれが大きい内容です。



警告

死亡や重傷を負うおそれがある内容です。



注意

軽傷*2を負うことや、財産の損害*3が発生するおそれがある内容です。

*1重傷とは、失明やけが、やけど、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを示します。

*2軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電を示します。

*3財産の損害とは、家屋、家財および家畜、ペットにかかわる拡大損害を示します。

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



注意喚起を促す内容があることを告げる図記号です



禁止の行為を告げる図記号です。



行為を強制したり、指示したりする内容を告げる図記号です。



Li-ion

本製品にはリチウムイオン電池 (Li-ion) が使われています。リチウムイオン電池には寿命があります。使用時間が極端に短くなりましたら使用期限が近づいておりますので、新品の買い替えをご検討ください。本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については、各地方自治体にお問合せください。

商標について

USB Type-C[®]およびUSB-C[®]は、USB Implementers Forumの登録商標です。

その他、本書で登場するシステム名や製品名は、各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。

なお、本文では™、[®]マークは明記していません。



危険



説明書熟読

誤った扱いをすると車両損傷、死亡またはやけどやけがなど重大な障害に至る原因となります。



分解、改造、修理、折り曲げをしない

故障、けがの原因となります。



火の中に入れてはいけない

火中に投入した入り、加熱したりしないでください。発熱、発火、破裂、液漏れも原因となります。



充電用端子をショートさせない

金属製のネックレスやヘアピン、ボルト、ナット等と一緒に持ち運びや保管をしないでください。短絡して、故障、発熱、発火、破裂、けがの原因となります。



指定の製品以外を充填しない

指定外の液体を使用すると、内部腐食、パッキンの劣化、故障、けがの原因となります。



高温の場所で保管しない

炎天下の車内、火のそば、ストーブのそば、エンジンやマフラーのそば、直射日光の強い場所など高温になる場所に置かないでください。変形、故障の原因となります。



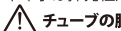
火気の近くで使用しない

冷却水の揮発性成分に引火する可能性があります。火気は衣類が完全に乾いてから使用してください。



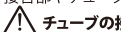
屋内で使用しない

冷却水は揮発性成分を含むため、密閉された空間など換気の悪いところで使用しないでください。



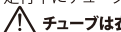
チューブの脱着には接合部分を持ち確実に行う

接合部やチューブの破損、故障、漏水、けがの原因となります。



チューブの接合が確実に行われているか走行前に確認すること

走行中にチューブが外れると、外れたチューブが車両、運転者に干渉し故障、事故の原因となります。



チューブは衣服内で適切に処理すること

チューブの被膜が破損した結果、漏水した液体が高温なエンジン、マフラーに接触し高温な水滴、蒸気が飛散し怪我、事故の原因となります。



USB ケーブルの脱着を確実に行う

ケーブル内部の短絡、断線、発熱、発火、けがの原因となります



本機または USB ケーブルがぬれた状態で USB プラグを絶対に挿入しない

ぬれた状態で USB プラグを挿入すると、本機や USB ケーブルに付着した液体や異物によるショートが発生し、故障の原因となります。